

東京学芸大学 先端教育人材育成推進機構 外国人児童生徒教育推進ユニット
文部科学省委託 「高等学校における日本語指導体制の充実に関する調査研究」

高等学校における日本語指導・体制整備に関する研修
オンライン研修 第4回 2023年10月11日

JSLカリキュラム 総合的な探究の時間 授業概要「金融リテラシー」

授業者：東京都立荻窪高等学校
村田友作（英語・高3担任）

対象生徒5名について

| 生徒 | 性別 | 年齢 | 出身国 | 滞日歴 | 日本語検定 | 英語レベル |
|----|----|----|------|-----|-------|-------|
| A | 男 | 23 | ネパール | 4年 | N1 | 英検準1級 |
| B | 女 | 20 | ネパール | 4年 | N3 | 英検2級 |
| C | 女 | 19 | ネパール | 3年 | N3 | 英検準2級 |
| D | 女 | 21 | ネパール | 4年 | N2 | 英検準2級 |
| E | 男 | 18 | 中国 | 3年 | N2 | 英検準2級 |

日常会話はほぼ問題なし、読み書きは小学生低学年～中学年程度

「金融リテラシー」を取りあげた理由

- 1 金融に関する概念や知識は世界で共通であり、将来的にも生かされる。
- 2 高校卒業後（来年）の経済的自立において必要な知識・リテラシーを身につけてほしい。
- 3 日本人との交流の機会が少なく、若者の経済状況への関心／理解も十分ではない。
- 4 5人での授業で、文化背景の違いによる経済観念や経済活動について、オープンに話し合う場を作りたい。

JSLカリキュラム 総合的な探究の時間 授業概要「金融リテラシー」

目標

探究の時間: 自立後の生活を想像し、収入と支出のバランスを取って家計管理をすることの重要性を理解する。

日本語の目標: 経費に関する日本語を知り、一人暮らしの経費について想像したことや考えたことを話し合うことができる。

| 学習活動 | 主なやりとり | 支援 |
|--|---|--|
| 1 人生の経済活動について整理する | T: 人生の三大経費はなんですか。 T、自分で払っているものがありますか。親が払っているものは？ | ワークシートを準備し、経費に関する用語の理解を促す(やさしく言い換え・英語で) |
| 2 大学生の一人暮らしの1か月の支出を推測する。 3 自分なら支出をどうするか話し合う(理想の家計簿) | T: 日本の大学生は、1か月、●●費をどのくらい払っていると思いますか。 T: この費用についてどう思いますか。なぜ。 T: あなたならどこを削りますか。 | ・推測させてから、調査結果を示す。 ・仕送りについて考えさせる。 ・母国での経済的自立について話し合う。 |
| 4 まとめ ・経済的自立と家計管理の要点 ・用語の振り返り | T: 今日学んだことで、大事だと思ったことは何ですか。それはなぜですか。 | 金融に関するリテラシーは、人生を通して学び続けることが重要であることを伝える。 |

活動1 人生の三大費用 (母語・英語・学習による知識の活性化:発揮)

T:人生には経済面で、三つの大きなイベントがあるんだけど、何だと思う？

S1:大学、結婚、子どもを育てる

T:うん、一つは教育だね。それから？

S2:おうち、買う

T:はい、住宅ですね。そして、もう一つ。

S3:海外旅行とか、**world tourism**？

T:海外旅行は、その時だけの大きくはないイベントですね。皆さんには少し遠い先のことだけど…。

S1:結婚

T:もっと先

S2:pension

T:そう、年金だね。老後の暮らしです。これらのイベントのためには、経済力が必要です。経済活動の一つは、収入を得ること、それから？

S2:**expense**

T:そう、支出です。それから、貯蓄と投資、**investment**です。

S3:あーあ。



活動2 一人暮らしの大学生の支出

(自身の生活経験に結び付けた推測と理解)

T:大学生の一人暮らしの支出です。平均金額です。

S:average price?

T:そう。いくらか、想像してみよう。

....

T:こうねつひ。何のためのお金だろう？光だよ。

S1:ああ、電気！ガス代とか？

S4:5,000円。

S3:うん、5,000円。

T:平均は、10,971円です。

S4:そうか、エアコンもあるし...

.....

T:全部足したら...1か月平均125,422円です。

S1:生活だけで12万円かかったら、授業・勉強のお金、
どうするの？

| ワークシートの内容 | |
|---------------------|------|
| | 平均金額 |
| 家賃 | |
| 食費 | |
| 日用品 | |
| 光熱費 | |
| 交通費 | |
| 教材費 | |
| 保健衛生費 (病院や理美容院代) | |
| 通信費 | |
| 娯楽費 | |
| 課外活動費 (サークル) | |
| 合計 | |

活動3 卒業後の収入・仕送り

(経済的自立に関する母国・それぞれの家族の状況・考え方の違い+教師の経験=ロールモデル)

T:来年から、皆は収入があるけど、何の収入ですか。

S5:バイト。

T:●さんは奨学金があるね。

S2:でも、また、返すことになるから・・・。

T:それと、仕送りもありますね。親が送ってくれるお金です。

大学の時には、私も10万円ぐらいもらっていました。

S1・3:へーっ、10万円も！

T:バイトばかりしてたら、勉強できないでしょう？

.....

S3:ネパールでは、大体の人は、家族と住んでいるから仕送りはない。

S1:親が払ってくれる。

S4:70%は親が払って、30%は自分で頑張る。

S2:中国は、親が払ってくれるから、バイトはしない。

| 平均金額 | | | |
|------|--------|---|-------|
| 家賃 | 53,920 | 教 | 3,200 |
| 食 | 24,680 | 保 | 3,350 |
| 日用 | 8,340 | 通 | 3,110 |
| 光熱 | 10,971 | | |
| 交 | 3,850 | | |

T:それに、先生は勉強頑張って成績が良かったから、授業料が免除になったんだ。

S:おー！（拍手）

活動4 支出の管理 支出のどこを削る？

(異なる文化を背景にした、それぞれの価値観や将来像に基づく判断)

T:収入を見て支出を考えなくちゃだめだね。大学生の一人暮らしの1か月の支出は12万円だったけど、皆だったらどこを削る？

S1:友達と暮らして、家賃を減らす。それと食費。

S2:娯楽とか。寝るのが好きだから、0円にする。

T:全く娯楽をしないというのもどうかなあ・・・。

S4:〇〇さんは、LIFEを知らない！

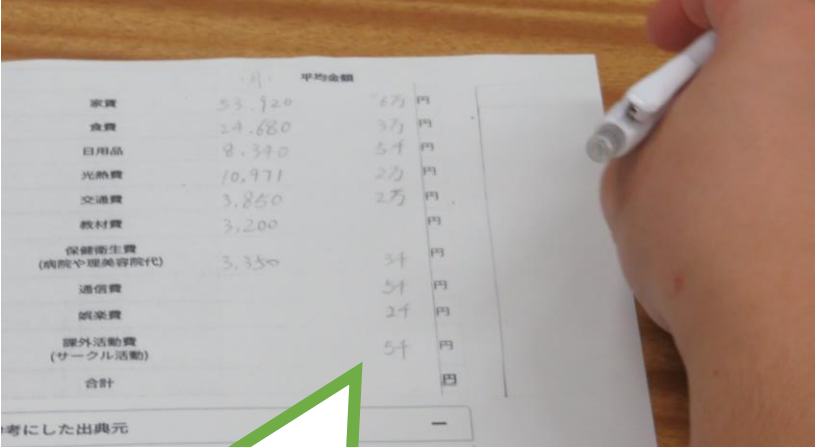
T:WantsとNeedsを考えたいね。

S4:うん、したいことと、しなければならないこと。
ちゃんと制限する。

T:まず必要な者に使う、その後にほしいものを買う。
そのために、政府は、お金を貯めるだけじゃなく、
もう一つ別の方法を進めています。

S3:investment

T:そう、投資です。



| | 平均金額 | |
|---------------------|--------|----------|
| 家賃 | 53,320 | 5万3千320円 |
| 食費 | 24,680 | 2万4千680円 |
| 日用品 | 8,390 | 8千390円 |
| 光熱費 | 10,971 | 1万0千971円 |
| 交通費 | 3,850 | 3千850円 |
| 教材費 | 3,200 | 3千200円 |
| 保健衛生費 (病院や理美容院代) | 3,350 | 3千350円 |
| 通信費 | | 5千円 |
| 娯楽費 | | 2千円 |
| 課外活動費 (サークル活動) | | 5千円 |
| 合計 | | 円 |

考にした出典元

<授業後の振り返りの声>
・普段お金のことについて話す機会がなかったので楽しかった。
・役に立つ内容だった。